

日本文化を、 未来へ。

京都吉兆は、嵐山本店
座敷「待幸亭」の改修を
行います。皆様も私達と
共に、日本文化の歴史に
名を残してみませんか？

歴史的建造物である京都吉兆嵐山本店「待幸亭」は、明治初期に建築された旧染谷寛治別邸の書院造の一室で、現代では再現が不可能な技術がふんだんに使われており、いわば、造りそのものが文化財とも言える建築物です。

しかし、建築から約一五〇年が経った「待幸亭」は老朽化が進行しています。そこで、天井画を、新たに日本画家・森田りえ子氏の作品に張り替えるなど改修をすることにいたしました。知識と経験が豊富な京都の匠たちが、丁寧な仕事をしてくださいます。

これまでも京都吉兆では、日本の文化を守り伝えていく立場として、さまざまな活動に取り組んでまいりました。今回、改修前の打合せを重ねるうちに、改めて日本文化、伝統について考えさせられました。そして、各種専門の職人さんの技術や感性の素晴らしさを、多くの人たちに伝えなければ、人類が永く健全に存在し続けるためにも必要な日本の価値が、未来に繋がらないと感じたのです。

そこで今回、この「待幸亭」の改修を通して、お一人でも多くの方に日本文化に触れていただきたいと考え、クラウドファンディングに挑戦することを決意しました。皆さまのご支援と共に「待幸亭」を改修し、日本文化の継承に取り組んでいきたいと思っております。

ぜひ私たちと、歴史に
名を刻みましょう！



原 邦夫

クラウドファンディングのご案内

クラウド ファンディング 概要

目標金額：500万円 期間：2023年 2月 23日 (木) まで

日本文化を未来につなげるための広報活動や、「待幸亭」天井画改修費用として活用させていただきます。

※本プロジェクトはAll or Nothing方式のため、募集終了日までに目標金額に到達しなかった場合、いただいたご支援は返金いたします。

クラウドファンディングとは？

インターネットを通して活動や夢を発信することで、想いに共感した人や活動を応援したいと思ってくれる人から資金を募る仕組み。本プログラムはAll or Nothingというルールで、万が一目標金額に届かなかった場合、集まった支援金は支援者に返金となります。

クラウドファンディングの仕組みを詳しくご覧になりたい方はこちらをご確認ください。



